

令和6年9月17日
国土交通省中部地方整備局

令和6年度 中部地方整備局入札監視委員会 総会及び第一部会第1回定例会議を開催しました

－ 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱により設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

総会については、以下のとおりです。

また、第一部会第1回定例会議については、令和5年度下半期（令和5年10月から令和6年3月まで）に発注した工事等の中から抽出した9件の事案について審議を行いました。その内容については、委員による無作為抽出が7件（表1）と同委員会規則第2条第四号に基づく中部地方整備局長抽出の2件（表4）となります。

○ 令和6年度 中部地方整備局入札監視委員会 総会

1. 開催日時及び場所
日 時：令和6年8月6日（火）14時00分～14時10分
場 所：名古屋合同庁舎第2号館 6階 中部地方整備局会議室

2. 議事概要
(1) 委員長の選出及び委員長代理の指名
「3. 委員名簿」のとおりに、委員の互選により委員長が選出され、委員長により委員長代理が指名されました。
(2) 委員の所属部会の指名
「3. 委員名簿」の（ ）書のとおりに、委員長により委員の所属部会が指名されました。

3. 委員名簿（委員は、部会毎で五十音順）

委員長 (第一部会)	はぶ みきこ 土生 未来子	弁護士
委員長代理 (第二部会)	まつだ たかふみ 松田 貴文	名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 教授
委員 (第一部会)	かねこ よしあき 金子 敬明	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授
委員 (第一部会)	なかすじ ゆきこ 中筋 由紀子	愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授
委員 (第一部会)	ふじた もとひろ 藤田 素弘	名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授
委員 (第一部会)	みずの まさる 水野 大	公認会計士
委員 (第二部会)	なかい けんたろう 中井 健太郎	名古屋大学 大学院 工学研究科 准教授
委員 (第二部会)	よしの まもる 吉野 守	弁護士

4. 配布先
中部地方整備局記者クラブ

5. 問い合わせ先
中部地方整備局
主任監査官 山下 重徳 TEL 052-953-8113

令和6年度 中部地方整備局入札監視委員会
第一部会 第1回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和6年8月6日（火）14時10分～15時40分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 共用大会議室		
部会長の選出及び 部会長代理の指名	委員の互選により部会長が選出され、部会長により部会長代理が指名されました。		
委 員	部 会 長： 土生 未来子 （弁護士） 部会長代理： 水 野 大 （公認会計士） 委 員： 金子 敬明 （名古屋大学 大学院 法学研究科 教授） 中筋 由紀子 （愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授） 藤 田 素 弘 （名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授） （委員は五十音順）		
審 議 対 象 期 間	令和5年10月1日～令和6年3月31日		
抽 出 案 件	総件数 7 件	審議案件は表2のとおり	
【工事】			
一般競争入札方式 （ W T O ）	1 件		
一般競争入札方式	1 件		
【建設コンサルタント業務等】			
随 意 契 約 方 式	1 件		
簡易公募型競争方式	1 件		
簡 易 公 募 型 プロポーザル方式	1 件		
【役務の提供等及び物品の製造等】			
一般競争入札方式	1 件		
随 意 契 約 方 式	1 件		
委 員 か ら の 意 見 ・ 質 問 、 そ れ に 対 す る 回 答 等	意 見 ・ 質 問	回 答	
	表3のとおり	表3のとおり	
委 員 会 に よ る 意 見 の 具 申 又 は 勧 告 の 内 容	な し		

表2

抽 出 事 案 一 覧 表

(期間:令和5年10月1日～令和6年3月31日)

【工事】

番号	工事名	工種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事) 令和5年度 新丸山ダム国道418号7号橋仮橋工事	一般土木	16	16	R6.1.18	(株)鴻池組	1,263,603	92.00	新丸山ダム工事事務所(本官契約)
2	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和5年度 42号大台管内橋側歩道橋上部工事	鋼橋上部	2	2	R6.1.18	矢田工業(株)	267,850	91.37	紀勢国道事務所(分任官契約)

【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
3	(随意契約方式) 247号西知多道路長浦跨線橋鋼上部工事にかかる技術協力業務	土木コン	9	1	R5.10.10	(株)横河ブリッジ	5,115	100.00	名四国道事務所(本官契約)
4	(簡易公募型競争) 令和5年度 大井川流量観測及び水文観測所保守点検業務	測 量	4	4	R6.1.10	(株)ツルタコンサルタント	33,880	98.97	静岡河川事務所(分任官契約)
5	(簡易公募型プロポーザル方式) 令和5年度 天竜川ダム統管長寿命化計画更新検討業務	土木コン	2	1	R6.2.2	(株)建設環境研究所	39,589	100.00	天竜川ダム統合管理事務所(分任官契約)

【役務の提供等及び物品の製造等】

番号	業務名	業務種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
6	(一般競争入札方式) 令和5年度 大規模土砂移動検知システムUPS購入(多治見)	物品の販売	1	1	R5.12.27	株式会社近藤インストルメンツ	1,870	97.42	多治見砂防国道事務所(分任官契約)
7	(随意契約方式) 令和6年能登半島地震に係る災害対策用機械運転操作その1	役務の提供等	1	1	R6.3.18	若築建設株式会社 名古屋支店	5,302	100.00	中部技術事務所(分任官契約)

表 3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報 告		
①工事に係る入札方式別発注工事一覧 ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧 ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧 ④談合情報等の対応状況 ⑤指名停止等の運用状況一覧表 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況		
	意見・質問	回 答
	なし	

(2) 審 議		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。		
抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和5年度 新丸山 ダム国道418号7 号橋仮橋工事	評価項目にある「賃上げの実施」の加算点は、どのように審査しているのか。従業員に対してどのように表明しているのか。	参加申請書に、賃上げをする旨の「表明書」の様式があり、様式の提出をもって評価することとしている。企業が、社員にどのように説明しているのかは求めているので承知していない。
	入札結果を見ると、同じ金額の者が複数いる。同額になるような工事なのか。評価項目の対策次第で工事費用が高くなることはないのか。	各者は、精度の高い積み上げ積算をしており、調査基準価格を目指してきたと推察する。 技術提案の中には、高い金額の提案があったり、安いものもあったりするが、我々は有効なものを評価している。技術提案部分の経費負担は、あくまで企業努力であり、契約金額が高くなることはない。
2. 令和5年度 42号 大台管内橋側歩道 橋上部工事	2者のうち、1者が辞退との話だが、その理由はどのように考えているのか。	調査基準価格を下回った金額で応札した者に対して、施工体制確認のため追加資料の提出を求めたが、応じなかったためその者の入札を「無効」とした。
	競争参加資格要件として、箱桁橋の施工実績がないとだめということだが、普通の橋ではいけなかったのか。	現地の架設位置、架設方法を考慮し、確実な施工能力を確保するため、箱桁橋の施工実績を要件とした。
	今回の入札参加者が2者しかいなかった理由は何か。	鋼橋の上部工工事としては金額が少し小さいこと、技術面からは、施工ヤードが狭いことから、架設方法に関しては「送り出し架設」という工法を採用したこと。および国道42号の規制が伴う施工となることから、参加者が少なかったと推察している。
3. 247号西知多道路 長浦跨線橋鋼上部 工事にかかる技術 協力業務	工事について、発注者と施工者というのが通常の方法。今回、設計者がまずあって、技術協力者とはどういうことなのか。	技術的に高い施工となるため、別途発注している設計業務に、施工能力の部分で技術協力をするという業務を合わせて施工者に受注してもらう方式である。
	技術協力の設計とその工事を、別々に契約するというのは、どのような意図があるのか。	まず設計と工事の時期が違うというのが一つ。 設計が完了しないと工事発注の金額等の内容が決まらないので、設計の業務委託で内容が整った後に、工事の発注をすることになる。
	設計は、別の者がやらないと難しいのか。施工者が設計をすることはできないのか。	今回の契約は、施工者の持つ施工方法の技術提案・技術力、アドバイス等を設計業務受注業者へ提案することを目的とした業務。橋梁の設計自体は、工事施工者ではなく、土木コンサル業者が得意とする分野である。
4. 令和5年度 大井川 流量観測及び水文 観測所保守点検業 務	評価表(30点満点)の評価点は、落札に影響するのか。	各者の基本事項や企業と技術者の内容などの応募要件の確認をする評価表であり、この点数の多寡が落札に反映されることはない。
	当関連業務は、地域精進度から同じ2者の受注になるのかもしれないが、一般論として同じ者が受注を続けていることは良くない感じでは。	過去の業務受注経験を生かして、企業努力をされて受注いただいていると推察している。

抽出案件名	意見・質問	回 答
5. 令和5年度 天竜川 ダム統管長寿命化 計画更新検討業務	この長寿命化計画は、令和2年度に策定されたものを見直すのか。また見直しの間隔は、最初から決まっていたのか。	この計画は、当初、平成25年に策定しており、3年程度で見直すということになっている。
	今回発注の予定価格は、前回契約の予定価格より若干安くなっている感じだが、その辺の意図はあったのか。	多少検討項目の違いはあるが、特に大幅に何か違うということではない。
6. 令和5年度 大規模 土砂移動検知システムUPS購入（多 治見）	1者応礼だが、前回、納入したのは同じ業者なのか。	無停電電源装置については、今回購入するのが初めてとなる。
	1者しか応礼しなかった理由というのは、この者ぐらいしかないという感じなのか。	十分把握はできていないが、無停電電源装置自体が頻繁に交換するものではなく、入札公告に気づいてもらえなかったのかもしれない。もしくは、需要がそれほどなく、扱っている業者が少なかったのではないかと推察している。
	無停電電源装置の購入金額には、移動の費用や設置にかかる作業賃も含まれているのか。	予定価格を計算するに当たっては、機器の費用、設置にかかる費用などを考慮して積算をしている。
7. 令和6年能登半島 地震に係る災害対 策用機械運転操作 その1	平成24年に締結した災害に関する協定書は、誰と誰との協定なのか。	中部技術事務所と一般社団法人日本建設機械施工協会中部支社との協定になる。
	年始につき連絡がつきにくい状態だったかと思うが、実際はどうだったのか。	災害協定を締結している日本建設機械施工協会の事務局とは、日頃からすぐに連絡できるような体制をつくっており、その窓口と連絡をとることができた。
	宿泊場所の確保は、どうされていたのか。	当然、能登では確保できなかったのが、金沢や富山で宿泊場所の確保をした。
	照明業務ということで、基本、夜勤で依頼したというものになるのか。	基本的には照明であるので、夜の作業がメインになるが、昼間も燃料の補給、点検作業もあり、2交代制で行っていた。

表 4

局長が審議を要すると認める審議事項の部会 審議概要

開催日及び場所	令和6年8月6日（火）15時40分～16時00分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 共用大会議室	
委員 (委員は五十音順)	部会長： 土生 未来子 （弁護士） 部会長代理： 水野 大 （公認会計士） 委員： 金子 敬明 （名古屋大学 大学院 法学研究科 教授） 中筋 由紀子 （愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授） 藤田 素弘 （名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授）	
審議	当部会では、中部地方整備局入札監視委員会規則第2条第四号に基づき、局長が審議を要すると認める審議事項（表5）を、第一部会委員に、その対象事案の契約方式の決定や応募要件等の設定の理由及び経緯について、審議して頂いた。	
審議事項	意見・質問	回答
局1. 国道41号高山地区電線共同溝PFI事業	評価項目の「A者」の得点は、NTTインフラネット社の得点という解釈でよろしいか。	これはグループ企業（3者）全体の得点である。
	評価項目の得点結果は、有識者等委員会が採点したということか。	有識者に採点していただいた。
	無電柱化のPFI事業については、中部地整管内でも結構なされているのか。	PFI事業としては、2件目になる。
	今回、1者しか入札に参加しなかったということがだが、以前の案件も同じ事業者なのか。 また、以前の案件では、複数の入札参加者がいたのか。	今回の入札者とは違う者となっている。 以前の案件は、2者が入札に参加している。
局2. 令和5年度 国営木曽三川公園運営維持管理業務	規模が大きな事業だが、拠点ごとに切り出して発注するという考え方はないのか。	国営木曽三川公園全体で価値を発現させたいという観点で公園の一元的な維持管理を考えている。エリア単位で分割すると、総括責任者が複数となり、拠点間での調整が必要になるため、一括で発注している。
	提案項目（満点158点）の評価が73点。結構点数が低いのではないかと感じるのがだ、1者だから競争があまり働かないと思う。そのことについて発注者はどのように受け止めているのか。	提案書をしっかりと審査させていただいており、内容自体は、問題ないと認識している。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

表5

入札監視委員会規則第2条第四号審議事項

抽 出 事 案 一 覧 表

(期間:令和5年10月1日～令和6年3月31日)

【工事】

番号	工事名	工種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
局1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事) 国道41号高山地区電線共同溝PFI事業	アス舗装	1	1	R6.3.28	エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)	2,271,646	98.69	高山国道事務所(本官契約)

【役務の提供等及び物品の製造等】

番号	業務名	業務種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
局2	(一般競争入札方式) 令和5年度 国営木曽三川公園運営維持管理業務	役務の提供等	1	1	R5.12.14	一般財団法人公園財団	3,253,800	99.47	中部地方整備局